

沿革と現況

1. 本学の沿革

本学は、「福祉社会をつくる人間を育成する人間教育」と「地域に密着した社会福祉研究の推進」を設置の趣旨として、平成 9(1997)年 4 月、兵庫県赤穂市との公私協力方式によって、関西で最初の社会福祉の単科大学として開学した。

開学当初は社会福祉学部社会福祉学科の 1 学部 1 学科で入学定員 200 人、収容定員 800 人であったが、平成 13(2001)年度より、入学定員 220 人、3 年次編入学定員 25 人、収容定員を 930 人とし、さらに平成 17(2005)年度には、入学定員を 250 人とし、収容定員は 1,050 人となった。

また、開学から 10 年目となる平成 18(2006)年度には、入学定員 80 人、3 年次編入学定員 10 人、収容定員 340 人の看護学部看護学科を設置し、2 学部 2 学科体制となった。

なお、平成 20(2008)年 4 月に社会福祉学部社会福祉学科に社会福祉専攻と子ども福祉専攻を置いた。また、平成 21(2009)年 4 月に、大学院社会福祉学研究科社会福祉学専攻（修士課程）を設置した。

本学を設置する学校法人関西金光学園の沿革は次のとおりである。

沿革（ゴシック体は本学の沿革）

年・月	内 容
大正 15 年 2 月	私立静徳高等女学校創立
昭和 7 年 6 月	財団法人浪花高等女学校に名称変更
昭和 23 年 4 月	進修高等女学校、大軌高等女学校、浪花高等女学校の 3 校を合併し、浪花女子中学校、浪花女子高等学校と改称し、大阪の金光教関係者によって経営されることとなる。
昭和 25 年 4 月	財団法人浪花高等女学校を財団法人浪花金光学園と改称
昭和 26 年 3 月	私立学校法（昭和 24 年制定）により学校法人浪花金光学園と改称
昭和 57 年 4 月	金光第一高等学校設置
昭和 60 年 4 月	金光第一高等学校八尾学舎（分校）設置、金光八尾中学校設置
昭和 62 年 4 月	金光八尾高等学校設置（分校を独立校にする）
昭和 63 年 2 月	浪花女子中学校廃止
昭和 63 年 4 月	大阪金光中学校設置
平成 6 年 6 月	学校法人関西金光学園と改称
平成 8 年 12 月	関西福祉大学（社会福祉学部社会福祉学科）設置認可
平成 9 年 4 月	関西福祉大学（社会福祉学部社会福祉学科）開学
平成 11 年 4 月	設置学校のうち、3 校の名称変更（金光第一高等学校を金光大阪高等学校、浪花女子高等学校を金光藤蔭高等学校、大阪金光中学校を金光大阪中学校とそれぞれ改称）
平成 12 年 4 月	設置学校のうち、金光藤蔭高等学校の全日制課程商業科を廃止
平成 18 年 4 月	関西福祉大学に看護学部看護学科を設置
平成 20 年 4 月	関西福祉大学社会福祉学部社会福祉学科に社会福祉専攻、子ども福祉専攻を設置
平成 21 年 4 月	関西福祉大学に大学院社会福祉学研究科社会福祉学専攻（修士課程）を設置

2. 本学の現況

- (1) 大学名 関西福祉大学
 (2) 所在地 〒678-0255 兵庫県赤穂市新田 380-3
 (3) 学部等の構成

社会福祉学部社会福祉学科と看護学部看護学科の2学部2学科よりなる。

また、社会福祉学研究科社会福祉学専攻(修士課程)の1研究科1専攻からなる大学院を設置している。学生数、教職員数は次のとおりである。

1) 学生数

学部 (人)

区 分	1年次	2年次	3年次	4年次以上	合 計
社会福祉学部 社会福祉学科	179	246	267	264	956
看護学部 看護学科	104	92	97	82	375
合 計	283	338	364	346	1,331

大学院 (人)

区 分	1年次	2年次	合 計
社会福祉学研究科 社会福祉学専攻(修士課程)	6		6

社会福祉学研究科は平成21(2009)年度設置のため2年次生は在籍していない。

2) 学部の教員数 (人)

学部	学長	専任教員					助手	合計	兼任 教員
		教授	准教授	講師	助教	計			
社会福祉学部	1	14	15	9	3	41	0	42	55
看護学部	0	8	4	7	6	25	6	31	49
合計	1	22	19	16	9	66	6	73	104

学長は学部等に所属していないため、設置年月の最も早い社会福祉学部を含めて記載した。

3) 大学院の教員数 (人)

区分	教授	准教授	講師	助教	助手	合計	兼任 教員
社会福祉学研究科	11	5	0	0	0	16	3

社会福祉学研究科の教員は、学部の専任教員が兼任している。

4) 職員数 (人)

正職員	その他(パート・派遣)	合計
35	17	52

